

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

（1）固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

（2）消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込経理方式によっています。

2. 事業費の内訳

（1）直接支出した事業費の内訳

（単位：円）

	活動・交流	広報・啓発	相談・支援	人材育成・ 研修	その他 事業	管理費	計
給料	14,740,081					2,474,815	17,214,896
報償費				303,690			303,690
旅費			19,768	279,660	14,414	215,666	529,508
需用費				1,114,726		2,257,831	3,372,557
役員費		64,925		245,018		1,695,107	2,005,050
使用料及 び賃借料	278,964			53,815		316,382	649,161
負担金・ 補助			540,874	3,000		33,300	577,174
公課費				157,571		555,700	713,271
合計	15,019,045	64,925	560,642	2,157,480	14,414	7,548,801	25,365,307

（2）他団体の費用負担による事業の内訳

NPO・ボランティアフェア アドバイザー派遣 主催講座 広報誌発行

施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

（単位：円）

内容	金額	算定方法
とくしま県民活動プラザ施設使用料	15,451,380	県支払額から算定しています。
とくしま県民活動プラザ駐車場使用料	86,840	県支払額から算定しています。

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティア等による役務の提供の内訳 (単位：円)

内容	金額	算定方法
事務局職員 (派遣常勤職員 3 名)	20,264,927	派遣元の給料から算定しています。

5. 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付金の内訳は以下の通りです。

当法人の正味財産は 1,919,499 円ですが、その内 1,487,651 円は下記のように用途が特定されています。したがって、用途が制約されていない正味財産は 431,848 円です。

なお、ゆめバンクとくしまへの寄附金に対して発生した利子につきましては、当期増加額に算入しています。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
ゆめバンクとくしま	1,615,867	229,544	357,760	1,487,651	県内 NPO へ助成 しています。
合 計	1,615,867	229,544	357,760	1,487,651	

6. 固定資産の増減額

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	20,461	0	0	5,726	14,735	5,726
計	20,461	0	0	5,726	14,735	5,726

7. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・平成 25 年度末に存在した、固定負債のうち特定資産充当額 183,114 円は、団体指定寄付金として支払ったため消滅しました。
- ・事業費と管理費に共通する経費のうち、常務理事給与は管理費、その他職員給与は事業費として按分しています。